

組織的な大学院教育改革推進プログラム 「新領域開拓のための人社系異分野融合型教育」

平成 21 年度公募資料

人文社会科学研究科 インターファカルティ教育研究イニシアティブ

(Inter Faculty Education & Research Initiative)

⇒IFERI について

IFERI は、人文社会科学研究科における教育研究拠点形成（文部科学省大学教育改革支援プログラム等）を推進するために 2007 年 10 月に発足した教育研究機構です。大学院教育は(1) 社会の要請に適う人材育成と、(2) 創造的な研究の実践が求められています。IFERI は、本研究科の教育研究の経験・実績を共有資産として、本学ならではの特色ある人文社会科学系の教育・研究を実現していきます。

⇒IFERI の組織

IFERI は、運営委員会、評価委員会、外部アドバイザー委員会により組織されます。

運営委員会は、教育研究拠点形成（GP など）のプロジェクトに関して管理・運営を行います。運営委員会は、研究科長、各専攻代表、および研究科長の指名する委員若干名より構成されます。

評価委員会は、本研究科教員、各専攻からの学生代表によって構成されます。

外部アドバイザー委員会は、本研究科の教育・研究拠点形成活動、社会連携活動等に関して、産業界や言論界など各界をリードする有識者の方々から、大所高所の観点からさまざまなアドバイスをいただき、よりよい教育研究体制を目指す指針とします。

「新領域開拓のための人社系異分野融合型教育」の実施

「新領域開拓のための人社系異分野融合型教育」（以下、「異分野プロ」と略す。）は文部科学省大学教育改革支援プログラム（現、組織的な大学院教育改革推進プログラム）に採択され、平成 19 年度より平成 21 年度までの 3 年間実施される大学院教育プログラムです。人文社会科学研究科の専攻に所属する学生の取り組む課題の中で、特に複数の専攻にまたがって研究指導を必要とする研究を支援します。

●教育の内容

I. 前期課程（1・2 年次）

① 専攻所属の大学院生から公募により学生を選抜します。（選抜された学生をプログラム学生と呼びます。）プログラム学生の「本籍」は専攻ですが、指導教員（2 名ないし 3 名）との研究ユニットを結成し、問題意識の明確な研究を行っていきます。研究企画、立案、(大型) 研究プロジェクトの補助などを通じて、指導教員のもとで自主的に研究を進めます。

② 科目履修

IFERI 共通科目：IFERI では研究科共通科目として 15 単位の授業を開設します。各専攻における IFERI 開設 15 単位の単位認定に関しては専攻により規定が異なるので、所属専攻で確認してください。）

1. 必修科目

1.1. IFERI 共通科目：

「異分野プロ」は、**IFERI 共通科目**として「**文明対話学序説**」(1 単位)および「**社会科学方法論序説**」(1 単位)が必修です。

1.2. **異分野融合リサーチ・ワークショップ** (必修)：プログラム生は、年間を通じて企画される様々な研究・教育プロジェクト(集中講義、シンポジウム、ワークショップ、講演会等)を教員とともに担当し、自主的な企画能力を高めます。1 学期末と 3 学期末に行われる「合同報告会」において、活動報告書を提出することによって、リサーチワークショップ(1 単位)が認定されます。定例では毎週月曜日に **IFERI セミナー**を開催し、異分野融合型研究を促進するために、合同セミナーを行います。このセミナーにおいて学生は自らの研究をプレゼンテーションし、相互に切磋琢磨していきます。

2. IFERI 選択科目

2.1. IFERI プログラム科目

「海外語学研修」(1 単位)、「現地調査演習」(1 単位)、「人文社会科学のための情報コミュニケーション論」(1 単位)を選択必修とします。プログラム期間中にいずれか、または複数科目を必ず履修してください。「海外語学研修」は英語で学会発表、論文作成ができるようにスキルを訓練します。「現地調査演習」は現地調査のための必要な知識・技術を身につける指導をします。本年度は高麗大学夏期特別集中セミナーに参加するプログラム生は「海外語学研修」あるいは「現地調査演習」に登録することによって単位認定が行われます。

さらに専攻開設の人文系専門科目、社会学系専門科目より選択履修をしますが、その履修の仕方は指導教員と十分に話し合った上で決定しなければなりません。

2.2. 新領域開拓プログラム

IFERI では、人文科学特講(5 科目)と社会科学特講(5 科目)を開設します。「特講」は外部から専門家を講師として招聘し、英語による集中講義形式の授業を行います。本年度は「新領域開拓プログラム」を導入し、所定の単位修了者には、「**文明対話学プログラム**」(10 単位)、「**社会貢献学プログラム**」(10 単位)の修了認定をします。(プログラムの詳細に関しては別途お知らせします。)

3. プログラム修了認定証(博士課程前期)

プロジェクト学生は IFERI によって選抜されるので、修士が修了する時点において、IFERI から「プログラム修了認定証(博士課程前期)」が授与されます。

II. 博士課程後期(3・4・5 年次)

①IFERI 必修科目(IFERI 共通科目、異分野融合リサーチワークショップ)を履修します。

②博士課程後期プログラムは、「プログラム演習 I」「プログラム演習 II」(各 1 単位)を導入します。「プログラム演習 I、II」は、国際インターンシップ、フィールドワーク、国際学会研究発表を支援するために必要なプログラムです。

③共同指導体制により博士論文を提出します。(博士論文は所属する専攻に提出します。)

プロジェクト学生は IFERI によって選抜されるので、博士課程後期が修了する時点におい

て、IFERI から「プログラム修了認定証（博士課程後期）」が授与されます。

プログラム定員

前期課程若干名、後期課程若干名を予定しています。

選抜方法

人文社会科学研究科所属の院生に対して公募を行います。（休学中の学生、研究生、日本学術振興会特別研究員は対象外です。）選抜は、研究計画書および面接によって決定します。

研究企画書には、

- ①異分野融合型研究テーマ（何を研究したいか）、
- ②研究プロジェクト（どのように研究を実現するか）、
- ③複数専攻にまたがる履修計画あるいは履修状況について明記し、

所属する専攻の指導教授の承認を得て応募してください。

IFERI はプログラム生の直接支援経費は、主に①図書費、②派遣費（現地調査派遣等）、③TA（ティーチングアシスタント）・RA（リサーチアシスタント）です。RA は修士号取得者（博士課程 3 年次以上）が対象です。間接的支援として、外部講師の招聘（集中講義・講演会・シンポジウム等）などを行います。研究計画は、具体的に経費との関連が明確になるように作成してください。支援経費はプログラム採択後、決定し、通知します。

平成 21 年度は、平成 21 年 4 月 8 日（水）に公募を開始します。日程は以下のとおりです。

説明会 第 1 回 4 月 8 日（水）18：00 ～ 人社棟 B620
第 2 回 4 月 9 日（木）18：00 ～ 人社棟 B620
第 3 回 4 月 10 日（金）11：30 ～ 人社棟 B620

提出書類の書式データは人文社会科学研究科 HP または IFERI の HP から入手して下さい。

人文社会科学研究科 <http://www.hass.tsukuba.ac.jp>

IFERI HP <http://www.hass.tsukuba.ac.jp/iferi>

書類提出期限 平成 21 年 4 月 20 日（月）17 時

提出先 IFERI 事務局（共同利用棟 A3 階 302-2）下の地図を参照。

面接 4 月 22 日（水）

合格発表 4 月 24 日（金）

オリエンテーション 4 月 27 日（月）

問い合わせ先

電話 029-853-4091

メール iferi@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

以上。

